

# 竹原DMOって？

私たちは、竹原市の観光まちづくりを推進していくために、「竹原市」・「竹原商工会議所」・「竹原市観光協会」により設立され、2025年3月には観光庁より登録DMO※として正式に登録されました。

※DMOとは、「Destination Management/Marketing Organization」の略で、日本語では「観光地域づくり法人」と呼ばれます。



## VISION DISCOVER TAKEHARA -The Salt of Life-

「訪れる人にとっても 住んでいる人にとっても 生きがいを見つけられる 人生の刺激を与えられる町」を目指します。  
「The Salt of Life (生きがい) が見つかること = 最高の顧客満足」と定義し、訪れる人(観光客)、住んでいる人(住民・事業者)、それぞれに違う The Salt of Life (生きがい) を見つけてもらうためのきっかけづくりに取り組みます。

### VISION の由来



2023年10月から全3回、竹原の観光の方向性を考えるため、観光関係事業者の方、地域の方 20名以上にご参加いただき、ワークショップを実施しました。「各地域のローガン」「大切にしてきたストーリー」「私たちが

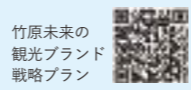


ができるアクション」など、様々な意見を元に、今後竹原市が持続可能な観光を実現するために、将来像やブランドコンセプトなどをまとめた「竹原未来の観光ブランド戦略プラン」を作成しました。

戦略の策定に合わせて、観光ブランドロゴとキャッチコピーも作成。竹原の美しい瀬戸内海や里山、懐かしさやノスタルジーを感じる古き良き町並み、美味しい食事やお酒、人当たりの良い優しく暖かい人々などの魅力を、訪れる人感じてもらい、「生きがい (The Salt of Life)」とは何か、本当の豊かさとは何かを「発見できる」まちにしていきたいという想いを込めました。私たちは、この想いを実現するため、「DISCOVER TAKEHARA The Salt of Life」をビジョンとして掲げています。



### 私たちの取り組み



「竹原未来の観光ブランド戦略プラン」に掲げる4つのブランドコンセプトに沿ってさまざまな取り組みを進めます。

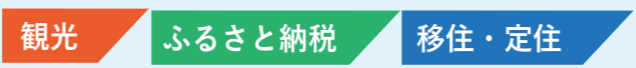
**1 竹原STORY・次世代ツーリズム**  
竹原市の観光地をストーリーでつなぐまち歩きツアーを造成する。滞在型で高付加価値化を目指します。  
→文化財を活用した観光コンテンツの造成、「大久野島」を核とした観光コンテンツの造成、ナイト&モーニングアクティビティコンテンツの造成 など

**2 ガストロノミーツーリズム**  
瀬戸内と里山の食材が集まり、酒どころでもある竹原市のおおきの食体験を造成します。  
→酒と食のペアリングの造成、町並み保存地区のまち歩き・食べ歩きツアーのコンテンツ造成、農林水産品を中心に既存産業を活かした観光コンテンツの造成 など

**3 SETOUCHI プロモーション**  
竹原市の魅力を伝えるための情報発信や、販路拡大に向けたパートナーシップを構築します。  
→観光に関する企業や団体・隣接する市町などとの広域連携、インバウンド誘客に向けた環境整備とモニター誘致、海外向けプロモーションの強化、マーケティング調査 など

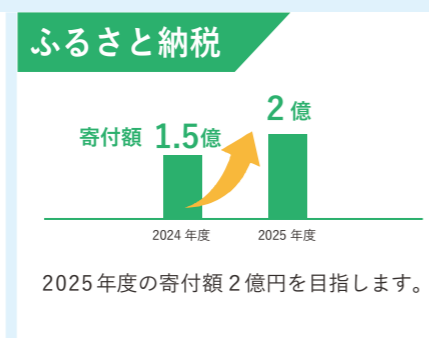
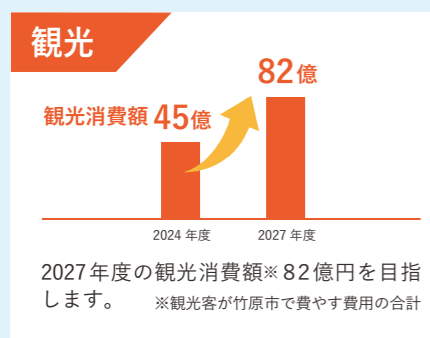
**4 担い手の確保、育成、連携**  
担い手の確保、育成、地域内連携を進めます。  
→ガイドの育成・誘致、プレイヤーの育成・誘致、移住者受入態勢の整備等、竹原観光まちづくりラボの創設と活性化、ふるさと納税 (EC事業) の推進 など

そして、この4つのブランドコンセプトの実現を目指すために、私たちは以下の3つの柱で事業を進めています。



## 目指す数値目標は？

竹原市総合計画や竹原市観光振興計画などの目標に沿って、目標達成に取り組んでいます。



# これまでの取組紹介



**Topic 大久野島ガイド育成・ツアー販売**  
2名が正式なガイドとしてデビュー！4月から販売開始し、ご予約をいただいています

2024年9月から「大久野島ツアーガイド育成事業」をスタートさせ、幾重にもわたる勉強会を実施してきました。2025年3月に現地でのモニターツアーを行い、4月から正式にじゃらんなどで発売を開始しました。



大久野島サイクリングツアー【地図から消された「うさぎ島」の光と影をガイドと巡る旅】



**Topic ヴィーガンメニュー開発 セミナー実施も！**  
実際に3店舗でヴィーガンメニューの販売開始



ヴィーガンだしの活用法セミナーに20名以上が参加

忠海地区でベジタリアン・ヴィーガンメニュー開発促進を始め、2025年2月より、3つの飲食店にて販売を開始。イベントも実施しました。

**Topic ホームページ「竹原点景」公開**  
マガジントイプで本物志向のWEB記事を発信中



「未だ見ぬ竹原と出会う旅。」をテーマに、これまでになかった掘り下げた竹原情報を毎月発信しています。



竹原点景HP

**Topic 海外営業・旅行博出展**  
台湾・タイを現地訪問して旅行博出展・OTA 営業



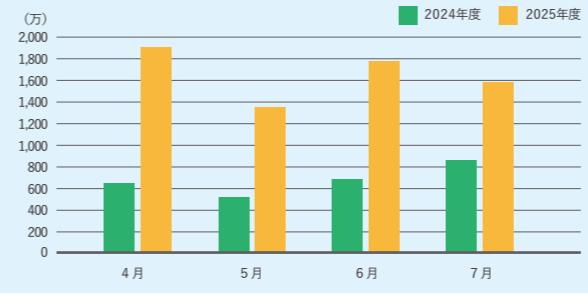
海外 Facebook (繁体字・タイ語) のフォロワー1万人突破！

そのほか Pick up!

国内の観光プロモーションはもちろんのこと、2024年度は「台北」「バンコク」に赴き、竹原をPRしてきました。海外用のSNSも順調にフォロワーを伸ばし、竹原の認知度UPに繋がりました。

- ・販促ツール作成
- ・観光パンフレット更新、配布
- ・体験コンテンツの造成、販売
- ・受入環境整備、調査
- ・写真素材公開 ・ラボ運営 など

**Topic ふるさと納税 寄附額**  
4~7月の昨対比

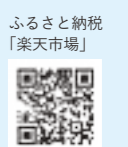


ポータルサイト内の画像改修、SEO対策、広告運用などを強化。4~7月の昨対比で250%増になっています。

**Topic 新規返礼品の例**  
牛タンに「瀬戸内レモン」を加え、さらに人気急上昇しました！



新規返礼品の開拓や既存返礼品の見直しなど、さらに注目が集まる返礼品づくりを、事業者と一緒に進めています。



ふるさと納税「楽天市場」

**Topic 事業者説明会、交流会を開催**

出品事業者向け説明会・交流会を開催しています。



**Topic 現地決済型ふるさと納税 スタート**

市内で使える電子クーポンが返礼品のふるさと納税です。詳しくはQRコードから。



# 移住 定住

## Topic 移住・定住サポートセンター『タケサポ』開設 移住者と移住検討者の交流会・イベントも実施しています



2024年9月、移住・定住の専用窓口となる「竹原市 移住・定住サポートセンター（タケサポ）」を開設。独自で調べるだけでは手に入らない情報を手厚く届けるだけでなく、先輩移住者との交流や現地視察会などをセッティング。年間で約40件以上の相談を受けました。



## Topic SOLFIL（ソルフィル）開設 2024年9月にオープンしたコワーキングスペース



仕事をしたい、勉強をしたい、打ち合わせをしたいなど、いつもとは違うもう1つの居場所としてご利用いただけるスペースです。オープン以来、360名以上（2025年6月末時点）の方に利用いただきました。マルシェ、読書会などイベントも実施しています。

### Event 第1・3水曜日は「移住相談 DAY」 第4土曜日は「読書会」

SOLFILのHPでは予約状況の確認をいただけます



SOLFILのInstagramでは、イベント情報の発信をしています



## Topic 移住フェア参加 当日の出会いから移住者が！



東京で実施される移住フェアへ参加し、20組以上の移住相談を受けました。移住フェアでの出会いをきっかけに、実際に竹原を訪問する方も続々。

### そのほか Pick up!

- ・保育園留学実施
- ・地域おこし協力隊受入メニュー開発
- ・移住促進動画作成
- ・移住パンフレット配布 など

## Information

### ロゴは自由に利用可能

PRグッズや商品にぜひご利用いただき、竹原の観光ブランド発信にご協力をお願いします。



カラー展開も豊富◎イメージに合わせてご利用ください



### Takehara PhotoArchive



竹原市内の観光写真を無料でダウンロードできます。  
※詳細は、HP内の利用規約をご確認ください

### 団体詳細

名称	一般社団法人 竹原観光まちづくり機構
設立	2022年12月7日
代表	代表理事 今榮 敏彦
住所	〒725-0026 広島県竹原市中央3丁目7-1
電話	080-8417-2146 (代表)
FAX	050-3588-6384
メール	info@takeharadmo.jp
時間	平日 8:30~17:30 (土日祝休み)

### note

竹原DMOの活動を発信しています



### facebook

竹原情報など、タイムリーな情報を発信



### Instagram

竹原点景 Instagramをぜひフォローをお願いします



プランづくりに向けたワークショップでの一コマ



アクタ西宮での観光PR



七夕まつりと連動して実施したミニマルシェ



大久野島ツアーガイド育成事業での現地視察

# 竹原DMO通信

## DISCOVER TAKEHARA - The Salt of Life

# 創刊号

2025.9月発行

初めまして。竹原市のDMO法人「一般社団法人竹原観光まちづくり機構」です。私たちは、竹原の観光を盛り上げるため、2022年に発足し、コンテンツ作成やプロモーションなど、幅広い事業を実施してきました。これから定期的に活動報告をしていくにあたり、創刊号では設立経緯やこれまでの取り組みなどについてご紹介させていただきます。目指すのは「訪れる人にとっても、住んでいる人にとっても、生きがいを見つけられる人生の刺激を与えられる町」。竹原の未来を、みなさまと手と手を携え、進めていきたいと考えています。

### Contents

- 竹原DMOって？
- 目指す数値目標は？
- これまでの取組紹介
- Information

